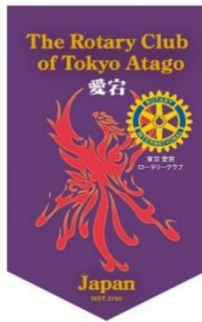


No. 8 2013/11/12

# WEEKLY REPORT 2013~2014



## 東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹  
 副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次  
 副会長 波多野まみ  
 例会場 東京アメリカンクラブ  
 例会日 毎週火曜日 8:00~

### ■本日の卓話

国際ロータリー第2750地区  
 2013~2014年度  
 ロータリー財団委員会 委員  
 片岡 婦美江 様  
 (東京麻布RC)  
 「世界でよいことをしよう！」

### ■前回のビジター

林 俊介 様 (東京中央RC)



林 俊介 様 (東京中央RC)

### ■11月5日(火) 会長挨拶 会長 尾関 勇

他の人の価値観と物事からさまざまに学ぶというのは非常に重要なことでございまして、ニュースでは連日日韓の問題、および朴大統領の発言についてやっておりますけれども、また中東諸国の問題等ございますが、やはり、宗教信仰の自由とか、イデオロギーについては色々あると思うのですが、その異なるものをこういう考えに基づいて、彼は子供の頃からやってきたんだと、また6歳くらいまでに、色々なことが決まると言われていますよね、人間というのは。大先輩に伺わないとわからないこともありますけど、どの道日本人とは同じような価値観の中にいますが、この愛宕ロータリーはありとあらゆる価値観の人が集まって一緒に何かを成し遂げていくということをしたいな、と思っております。建前のような話ではありませんが、結構やるとなると難しいかもしれませんが、私はこれをこの愛宕ロータリーで、また他のクラブとも連携して、まず奉仕プロジェクト、いよいよスタートさせていきたいなと思っております。

一方で、先月、30,31日と、青年会議所の菓子業界の例会がありまして、伊勢神宮さんへ行って参りました、内宮と外宮、両方中まで参拝をさせていただきましたけれども、特別なお計らいで中に入れたんですが、正装でないと入場を許可されないんですね。正装でないと神域の、御簾の中へ入れません。今新旧が並んでますから、来年の春くらいまでだったかと思えます。皆さん是非この機会に、全く他とは違う神宮をご覧いただきたい。ものすごい人で、毎日が正月だとも言っていました。ああいうのを見て、触れて、日本人というもののアイデンティティを確認していただき、99%日本人でしたが、それも大事ですし、他国の宗教、世界中にたくさんありそれも大切です。ぜひ、多様な価値観をみんなで学んでいきたい、そういう風にしていきたいと思えます。また今日から、石渡副会長と、後から佐藤幹事にバトンタッチして、ガバナー公式訪問で19年ぶりに近くに台風の来ているグアムに行って参りたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。

### ■林 俊介 様 (東京中央RC) ご挨拶

チャーターナイト終わられまして、おめでとうございます。非常にフレッシュな印象で、私は、CN来られず申し訳なかったと思ひまして、今日早起きして参りました。せっかく頂きました御時間、皆様のご参考になればいいかな、と思うこととお話しさせていただきます。東京中央RCは現在、200人くらい。ところが、問題なのが120人くらいしか来ません。なぜか？これは、歩行不能、病氣、そういう方が5、60人いるのです。この人たちに出て来いというのは間違っている。それと、本来なら出てくるのが難しい現役の方が50人くらい。この方々は他でメーキャップ

プしたりするのですが、毎回出て来いというのは無理であり、酷であると壮年の方に対しては言っております。実は私、増強委員長をさせていただいており、増強という言葉は大体嫌いだと言いつらしております。まず、魅力がなきゃ誰も来ない。25年我々のクラブは経ちました。現在平均、年齢65歳です。70歳以上が何十人いるんです。ここは現在、どうでしょう？40くらいでしょうか。あと20年くらいすると200人くらいとなり、ただし現在の東京中央の形になる可能性がある。そこで、我々の抱えている問題は何かというと、壮年が少ない。40,50が少ない。25年の中でじりじり増やして、バランスをよくすることを皆さんで考えてほしいです。ロータリーは、職業が横にばらついていきます。経験が縦にばらついていく。横と縦の、多様性があるだけではだめ、ショートトークが毎回ワイワイあるような雰囲気、これがあると魅力的で帰来なのです。これがないと、シーンとして、なんだかつまらないな、と帰ってしまう。そしてメーキャップに来て、誰も声をかけてくれない……。

もう一つあるとすれば、イニシエーションですね。今は大丈夫です。皆さんやれば、何をやっているのかわかる。ところが10年経ってみると、新しく入ってきた人、「あの人が何やっているのかわからない」、イニシエーション聞いていないから。だから私は最近入ってきた50人くらいの3年未満の方、新しい会を作り、そこで逆イニシエーションをやっています。年寄り呼んで来てしゃべってくれ、と。長いので5分しかダメ、として話してもらおう。ともかく、逆イニシエーションがないと、パーティカルな面がわからない魅力を増すかという、もう一つのキーになります。出席についても一つ。出れるようになればみんな来ます。これは朝の例会なので非常にいいですね、昼は若者は来られないです。なので、同じ人が、65歳超えると毎回来ます。そうなるので、心配せずに会員になってくれ、と。そうやって皆さん人を集める。今後、ぜひ増強委員長の石渡さんとホームページの活用などお話しさせていただきたいな、と思えます。

私は三菱商事のOBで、75歳です。中小企業さんの営業のコーチングを13年やっています。また一橋大のボート部出身です。一つのキーワード、核があるので、それを軸にお話しさせていただければなと思ひます。

### ■11月12月のプログラム

- 11/19 (火) グループ合同例会：なし
- 11/26 (火) シスコシステムズ合同会社  
代表執行役員 平井康文様 (石渡会員ご紹介)
- 12/3 (火) 比嘉秀年会員 イニシエーションスピーチ
- 12/10 (火) 夜移動例会@箱根：ためなし
- 12/17 (火) 建築家 隈研吾様 (尾関会員ご紹介)
- 12/24 (火) 石渡美奈会員 イニシエーションスピーチ

■本日のイニシエーションスピーチ  
 東京愛宕ロータリークラブ  
 2013-2014年度 広報戦略委員長 柳 邦明  
 (株式会社エルフ 代表取締役)  
 題名:「可能性あふれるインド」

なぜインド?インドという国はどんな国?そこを中心にお話していこうと思います。皆さんインドはどんな国だと思います?行ったことない人は?そんな方々にインドって面白い、そんな風に興味を持っていただけるようなスピーチにしたいと思います。

まず、現在のインドは、ひどい大気汚染。東京が適正值の一方、インドは東京の約20倍の数値です。北京並なのではと思うんですが、不思議なことに、誰一人大気汚染の話もせず、マスクもしていません。そしてもう一つ、去年スズキ自動車で暴動が起きました。一人勝ちだったスズキでしたが、これにより今はヒュンダイと拮抗しています。暴動の原因の一つがカーストの問題。スズキは日本と同じように、能力主義にしてしまい、それがトラブルの元だった、それと労働争議が一緒になったためと表上は言われています。しかし実際には、左翼系の労働組合、日本でも昔ありましたが、そんなところが入ってきて、他の市場が欲しい勢力が色々行ったのでは、という人もいます。今のインドは、まさに新興国から経済大国に移管中。日本で昔、起こっていたことだと実感しています。

さて、インドと聞くと何を思い浮かべますか?タージマハル。ガンジス川の沐浴。笛を吹くと蛇が出てくる。これ、本当にやっているんですよ。人口20億人、時差、3時間半。ハワイとほぼ同じ距離でも、ほとんど知られていない国ですね。また国境紛争を中国と行っているため、中国人がいません。同じ国の中でも、自国語があまりに多いため、共通語の英語を使用しています。年間所得は、階級によって大きな差がある。結婚式は、5日間行うそうです。「●●」このマークは、緑がベジタリアン、赤がノンベジタリアンを指しています。インドにはベジタリアンが20%いるため、表示が非常に重要です。

ではなぜインドに進出したのか?3つの理由があります。

- ①JCJ世界大会で訪れた際、こんな活気のある場所で事業をやったら楽しいだろうと思ったのが始まりです。
- ②インドの人口の構成⇒綺麗なピラミッド型のため若い方が多い。あと30年は成長すると思っています。
- ③不動産業を営んでいますが、父から譲り受けた2代目。自分では女性専用マンションを作ったりと、結構やってきたと思っているのですが、周りの評価は、やっぱり土台があったから出来たんだろう、そう思われる。父が事業を始めた60年代に似たインドで、自分も勝負してやろうと思ったのが原動力でした。

◆◆ 前回のニコニコBOX ◆◆ ￥21,000  
 累計総額 ￥368,000

- ・今日、イニシエーションスピーチをさせて頂きます。インドについて、興味を持つきっかけとなれば嬉しいです。宜しくお願いします。(柳)
- ・通常プログラムに戻り、柳さんのスピーチ楽しみです。忙しい中の準備、ありがとうございます。(若山)
- ・柳さん、インドからわざわざお越しいただきありがとうございます。食べ飲み二人っきりで楽しかったです。イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。(片山)
- ・今週末曜日夜から、ガバナー公式訪問、パラオ・グアムに行ってきます。(佐藤Alex)
- ・新しい会場も新鮮でニコニコ。そして本日より副会長とガバナー同行でミクロネシアへニコニコ!(尾関)
- ・柳さん本日のIS、とても楽しみにしています。そして本日からグアム、行って参ります!(石渡)
- ・柳さん、本日はありがとうございます。楽しみです。(塩沢)
- ・柳さん本日はありがとうございます。私も本日北京に行き、クラブの活動話をしてきました!!(山田)
- ・柳さん、インドのお話し楽しみにしています!(佐藤(前野)ますみ)
- ・土曜日に妻が2週間の入院生活から戻ってきました。良かった～。ですよね?柳さんのインドの話楽しみです。(橋場)
- ・今年も残り2か月、頑張っていきます!(関端)

1960年代の日本と同じだと痛感しています。現在、三種の神器、白物家電がインドで爆発的に売れています。特にLGが当たったのは、メイドが勝手に食料を食べないようにする、鍵付き冷蔵庫。日本には考えられないことですね。インドにいて、インドの発想で物考えることが重要だと実感しています。

日本の強みは、ハードからソフトに移行しています。ハード、技術面では優れていますが、韓国・中国企業に追いつかれています。でも、日本でしかできない、真似できないこと、それは日本のライフスタイル、おもてなし、だということです。インドから帰ってくるたびに、日本は素晴らしいと強く思います。電機はある、水道の水も飲める、綺麗、行き届いたサービス、素晴らしいと感じている。そこを世界に発信していけば、大きな強みになると思います。

日本から海外を見て思うことをもう一つ。私たちは日本人と言います。でも、日本人である前に、世界人、地球人であるのではと思ったのです。もう世界規模で、国境を越えて、地球人という部分から世界を見ると、まだまだやれることがたくさんあるのではと、痛感しています。もっと、日本人であることのすごさ、民族性を発信できると思っています。

現在私は、インドでスイーツを作って販売しています。なぜ不動産でスイーツか。インドの日本人に何が一番欲しいのか聞いて回ったところ、美容室と美味しいスイーツが食べたいという声が一番多かったのです。そこで日本人の人々に癒しを与えたくて行きましたが、もっと可能性がある、やれることがあると実感しています。たとえば、最近パンを始めましたが、それをインドの人に食べてもらい、日本の食べ物がおいしいと認識してもらいたい、そんな思いでビジネスを行っています。美容室は少しできてきました。ラーメン屋はありません。カレーの国でカレー屋さん、勝負しても面白いと思います。自分のお店でも、カレーパンが一番人気です。私がインドでやりたいのは何か。いろんな業種の人たちを、支援する。まだまだ日本のことは知られていないため、リトル東京、大きな日本をアピールする場を作りたいと思っています。まだまだビジネスチャンスにあふれているインド、ぜひ一度訪れ、新興国を肌で感じてみていただければと思います。



国際ロータリー第2750地区  
 東京愛宕ロータリークラブ <http://atagorotary.com/>  
 <事務局>  
 〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階  
 TEL: 03-3568-3827 / FAX: 03-3568-3829 / E-mail: office@atagorotary.com  
 広報戦略委員長 柳 邦明

